

東大和市子ども・子育て支援会議 第5回議事録

会 議 名	平成25年度 第5回 東大和市子ども・子育て支援会議
開 催 日 時	平成26年3月20日(木) 14:00～15:50
開 催 場 所	東大和市立中央公民館3階 301学習室
委 員	(出席者)佐々木委員、網干委員、伊藤委員、寺山委員、上田委員、坂本委員、山本委員 (欠席者)水上委員、片野委員、廣澤委員、杉本委員
事 務 局	榎本(子ども生活部長)、高杉(子育て支援課長)、中村(青少年課長)、井上(狭山保育園長)、渡邊(保育課 保育・幼稚園係長)、原(子育て支援課手当・助成係長)、恵良(子育て支援課子ども・子育て支援担当)
傍 聴 者	3名
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長挨拶 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1)教育・保育提供区域について (2)東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査報告書について (3)教育・保育等の量の見込みについて (4)報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度当初予算(子ども・子育て関係)について ・認可保育園及び学童保育所の申込み状況について ・放課後子ども教室の現状について (5)その他 4. 閉会
配 付 資 料	<p>[事前配付]</p> <p>資料1 教育・保育等の量の見込みについて</p> <p>参考資料 家族類型の分類と算出方法の考え方</p> <p>報告書 東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査 結果報告書(案)</p> <p>[卓上配付]</p> <p>当日配布資料:東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査 結果報告書(概要版)(案)</p> <p>参考資料:放課後子ども教室概要</p> <p>年齢別人口統計表</p> <p>臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金について</p>
会議の結果及び主要な発言	
会長	1. 教育・保育提供区域について 前回、概ね区域は1つで良いとの意見で、念のために持ち帰るということだったが、いかがか。
副会長	幼稚園の方でも区域は1つということをお願いしたいと思う。
会長	全市を1区域とするが、偏りのないように進めていくということではいかがか。 (「よろしい」との声あり) では、区域は1つということとする。
事務局	2. 東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査報告書について (報告書、報告書概要版を説明)
会長	市報ではどのように周知されるのか。

事務局	紙面の関係もあるため、報告書が完成した旨を簡単に掲載し、詳しくはホームページや市内公共施設に置いてある報告書をご覧くださいという形になる。
会長	他に、特に意見がないようなので、次の議題に入る
	3. 教育・保育等の量の見込みについて
事務局	(資料1、参考資料・家族類型の分類と算出方法の考え方を説明)
副会長	第1～3号は横ばいの推移となっているが、働く人がそれほど増えないということか。他の市では、預けられるところが増えれば、働く人も増えるとされているが、その辺はいかがか。
事務局	潜在的な意向を含めて、このような数字となっている。
副会長	そういった部分が、どのように数値となって表れてきたのかを示すことは可能か。
事務局	参考資料において、どのように数値化したかを大枠として示している。ただし、細かい部分を含めると時間をいただくことになる。
副会長	他で聞いている情報とは異なるため、なぜこのようになったのか疑問に感じている。
	また、幼稚園は他市への流出もあると思うが、その辺は勘案されているのか。
事務局	ここで示している数字は、保育園や幼稚園の利用にどれくらいのニーズがあるかという数字で、市内の施設等にどれくらいニーズがあるかや、他市への広域利用の意向は考慮されていない。
会長	これは、市内の市民の意向である。例えば、幼稚園に行きたいという意向は表れているが、市境の方が隣接市の幼稚園を利用したいという意向はここには反映されていない。
副会長	実際に保育園の定員がいっぱいで他市で利用している方もいるだろうから、この会議で考慮していかなければならないだろう。
事務局	広域利用に関しては都との調整が今後、出てくるため、場合によっては都との調整により本会議で決めた内容に変更が生じることも有り得る。
会長	潜在的なニーズの掘り起こしもあるが、傾向として全体的にはほぼ横ばいで、ピークは平成27年か28年だろう。また、地域事業でも部分的に高いニーズが出ている。特に、ショートステイは、周辺他市に比べると東大和市のニーズは低い感があるが、どこまでショートステイを知っているのかということもあるだろう。
委員	ショートステイは、親の立場からすれば安心でき、サービスがあること自体で安心して子どもを産めると思う。自分たちの両親も、もう少しすれば介護が必要になってくる。過度に設けるのではなく、何か手立てがあればとても安心して生活ができる。
委員	部分的に高いニーズが出ているが、どのように実態と即した数字としていくのか。
事務局	その点は国が今度、示すとしているが、まだ示されていない。おそらく、実績ベースで勘案することにはなるのではないか。
委員	実際に、利用を必要とする家庭が、経済的な理由で利用できない例を見てきている。そうした方々をどう捉えていき、どう計画に反映させていくのか。制度を周知するサポートと、経済的なサポートの両面を考えていけたらよい。
委員	病児病後児保育において、病気になった子どもを預かるのが良いのかどうか。そうなった場合には、親が休んで子どもを看病できるような社会や環境にしていくのが良いのではないかと。また、学童保育で、学校の広い敷地を開放して利用できれば、待機児童がなくなるのではないかと。
委員	相談窓口がもっと身近にあればよいと思う。どういう時にどうすれば良いのか、どこへ行け

	<p>ば良いのかが分かれば、そこから手立てが見えてくるだろう。そういう場所が増えてくれば、もっと住みやすくなるだろう。</p>
副会長	<p>幼稚園でも預かり保育の拡大を考えているが、幼稚園での持ち出しが多く、職員の待遇面でもジレンマを抱えている。そういう部分をこの制度の中で考えていければ良い。</p>
委員	<p>利用者から保育料は徴収していないのか。</p>
副会長	<p>保育料はいただいているが、保育園と比べるとまだ足りていない状況にある。</p>
会長	<p>皆さんの意見を活かしながら、今後に臨んでいきたい。</p>
	<p>4. 報告事項</p> <p>(平成26年度当初予算(子ども・子育て関係)、認可保育園及び学童保育所の申込み状況、放課後子ども教室の現状の説明と報告)</p>
委員	<p>放課後子ども教室では、ボランティアの方が見ている、活動内容は各学童保育で異なるが、内容の交流などがあれば良い。</p>
青少年課長	<p>そうした方々への研修もあるため、参加を促している。また、コーディネーターの会議で情報交換を行っている。活動内容はバラバラであるが、お茶や琴の演奏の活動など、特徴のある活動も行っている。</p>
会長	<p>特色ある活動は良いことである。活動内容のリストや一覧表などがあれば、ボランティアの方や親など、多くの人に役立つだろう。</p>
委員	<p>放課後子ども教室で教えている方は、比較的高齢な方が多いのか。</p>
青少年課長	<p>学校の先生を退職された方や、定年を迎えた方など年配の方が多い。中には学生の方もいるが、定期的ではなく長期休暇などにお手伝いに来ている状況にある。</p>
副会長	<p>国の会議の進みが遅く、おそらく2カ月程度遅れているのではないかと。平成27年度から始めるに当たり、国から情報が降りておらず、現在では決められる材料がなく、準備の期間も少ない。こうした事情を国に進言してほしい。</p>
会長	<p>骨格の部分が国から示されておらず、都道府県も市区町村も大変な思いをしているし、現場も同じように大変な状況にある。委員の皆さんにも状況を理解いただきたい。</p>
委員	<p>報告書の自由意見において、幼稚園の補助金が少ないとあったが、実際はどうか。また、補助金の額は市区町村で決められるのか。</p>
副会長	<p>都内の中で青ヶ島村以外は東大和市より高い状況にある。また、額は国や都道府県で決まっている部分と、市で決まっている部分があるが、都内23区と多摩地区の差も大きい。私立保育園も増えてきて、私立幼稚園でも同様の事業を行っている状況において、同じような補助をしてほしいと考えている。</p>
	<p>5. その他</p>
会長	<p>法人内の異動により、今年度で市を離れることになった山本委員から挨拶をいただく。</p>
山本委員	<p>会議において、色々な意見を聞くことができ勉強になった。お世話になりました。</p>
事務局	<p>事務局より提案だが、委員の皆さんの情報交換や親睦を深める懇談会を、この支援会議に設けたらどうか。懇談会は支援会議の開始前や終了後に行うが、出席は任意で、議事録は作成しない気軽な形で、関係する課題や実情などを話し合ったり、共有したりする場を設けるのはいかがか。</p>
会長	<p>事務局からの提案はいかがか。</p>

部長 会長	<p>(「賛成」との声あり)</p> <p>では、それぞれ参加できる方が参加できる時に参加するという形で、新年度から懇談会を設けたい。</p> <p>国からの情報については、提示され次第、速やかに情報提供したい。</p> <p>では、これで第5回支援会議を終了する。</p>
----------	---